

J-クレジット認証委員会 御中

実績確認概要書

2019年8月26日

審査機関名 株式会社日本スマートエネルギー認証機構

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	A 重油焚炉筒煙管ボイラー、C 重油焚炉筒煙管ボイラーからガス焚ボイラーへの更新プロジェクト
承認番号	KC0326
排出削減事業者名	西日本衛材株式会社
排出削減共同実施事業者名	ES カーボンクレジット合同会社 (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	西日本衛材株式会社 本社工場 (住所：兵庫県たつの市龍野町大道 566 番地)
事業の概要	A 重油焚炉筒煙管ボイラー、C 重油焚炉筒煙管ボイラーからガス焚ボイラーへ更新することにより、二酸化炭素排出量の削減を図る事業
排出削減量の計画	5,833 t CO ₂ /年 (事業実施期間合計 15,069tCO ₂)
Jクレジット・国内クレジット認証期間	開始日 2010年9月1日 終了日 2018年8月31日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2018年1月1日～2018年8月31日 (第3回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	3,856 tCO ₂ (2018年1月1日～2018年8月31日)
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	排出削減量につき、以下を確認した。 1) 承認済排出削減事業計画に従い、A 重油焚炉筒煙管ボイラー、C 重油焚炉筒煙管ボイラーからガス焚ボイラーへ更新されていることを、事業計画時の現地視察および最新の定期検査報告書により確認した。 2) 本実績報告期間において導入設備が稼働していることを、本実績報告期間における都市ガス購入実績、個別メーター値及び最新の定期検査報告書により確認した。 3) 事業開始日について、本事業は3回目の実績確認であるため、該当なしとした。 4) その他、2018年1月10日に提出された「承認排出削減事業の変更内容について」以降、本事業に重要な変更がないことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。 1) モニタリング方法については、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画書通り、都市ガス使用量が記録され適切に標準状態へ換算されていることを確認した。 2) 活動量の正確性については、関係者への質問、購買伝票の確認、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画書通りに、都市ガス使用量の記録・保管が適切になされており、正確に集計されていることを確認した。 3) 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が、最新の排出削減方法論及び承認排出削減事業計画書通りであることを確認した。

	<p>4) 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果をモニタリング結果と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p> <p>5) その他、排出削減量の算定において重大な変更はなされていないことを確認した。</p>
<p>算定期間が認証対象期限を超えないこと</p>	<p>本実績確認の対象期間は、2010年9月1日～2018年8月31日までであり、排出削減量を算定した期間が、2018年8月31日を超えないことを確認した。</p>

5. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネルギー量について、原油換算 170.1kl であることを確認した。

以上